

## 病理学実習（病因と病態）

3 年次 前学期	授業科目責任者：山本 浩嗣（口腔病理学） ユニット責任者：山本 浩嗣（口腔病理学）
----------	--

学習の目標 (GIO)	疾病は生体の機能や構造，あるいはその両者が正常範囲から逸脱した現象であり，その原因を「病因」，表出した状態を「病態」と称する。種々の疾病を総合的に理解するためには病因と病態ならびにそれらを結び付けている過程・経過における変化や現象（病変）を考究しなければならず，この理解をなくしては医療・歯科医療が成立しない。さらに，疾病を理解する思考は基礎医歯学から臨床医歯学への橋渡しとなる。したがって本実習の一般目標は疾病の本態を理解するために，その成り立ちや理論を習得し，実際に自ら疾病標本の観察・洞察を行うことにより，問題発見および問題解決能力を身につける。
授業担当者	口腔病理学講座：山本浩嗣，宇都宮忠彦，木場秀夫，岡田裕之，久山佳代，齋藤美雪，*高戸 毅，*大石善也，*太田泰人，*大村光浩，*齋藤隆明，*茂田里恵，*白川誠二，*新崎博文，*黒子光雄，*小泉 歩，*小泉康之，*佐藤幸雄，*神向寺登美夫，*鈴木 彰，*鈴木仙一，*鈴木慶洋，*田中強，*田中秀邦，永井隆雄，*長岡博司，*中澤啓介，*中村文彦，*西山孝宏，*早川雅秀，*林 正人，*本多豊彦，*松浦裕敬，*松村由香，*三宅正純，*吉原 徹，*若山昭一，*脇田雅文，*中島十四夫，*猪又俊之，*山本雅博
教科書	病理・口腔病理組織学実習提要（日本大学松戸歯学部口腔病理学教室編） スタンダード病理学（学建書院） スタンダード口腔病態病理学（学建書院）
参考図書	歯学生のための一般病理アトラス（永末書店） 口腔病理アトラス（文光堂）
実習器材	特になし。
評価方法 (EV)	実習試験（中間の実習試験を含む）を主体とし，実習ノートのチェック，レポート及び受講態度を総合的に評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	「病因と病態」を理解するためには，正常の構造や機能に関する知識が基本となりますので，それらと関連づけて理解してください。またこの科目は，将来の臨床歯科との橋渡しになる内容ですのでしっかりマスターしてください。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月6日(水) 3時間 13:00 ~ 15:50	「病因と病態」序論	学習内容：疾病の成り立ちと病態との関連性についての基礎的知識を習得する。 <b>【準備学習項目】</b> ・臓器・組織の正常構造について説明できる。 <b>【実習】</b> 行動目標(SBOs)： ・病変臓器の肉眼的観察により，その病変の病因・病態を考察し，説明できる。 学習方略(LS)： 第2実習室，301講堂，マルチメディアの併用 コアカリキュラム：D-4 国家試験出題基準：必-14-A, 総-(VI)-1	山本浩嗣 宇都宮忠彦 岡田裕之 木場秀夫 久山佳代 齋藤美雪 大石善也 太田泰人 大村光浩 齋藤隆明 朔敬 白川誠二 高田隆 豊澤悟 新崎博文 黒子光雄 小泉歩 小泉康之 佐藤幸雄 鈴木彰 神向寺登美夫 鈴木仙一 鈴木慶洋 高戸毅 田中強 田中秀邦 永井隆雄 長岡博司 中澤啓介 中村文彦 西山孝宏 早川雅秀 林正人 本多豊彦 松浦裕敬 松村由香 三宅正純 吉原徹 若山昭一 脇田雅文 茂田里恵 中島十四夫 猪又俊之 山本雅博
4月13日(水) 3時間 13:00 ~ 15:50	細胞傷害，組織傷害及び萎縮 (退行性病変)	学習内容：細胞傷害，組織傷害及び萎縮（退行性病変）の病因・病態と生物学的意義を理解する。 <b>【準備学習項目】</b> ・臓器・組織の正常構造について説明できる。 <b>【実習】</b> 行動目標(SBOs)： ・退行性病変の病理組織学的特徴を説明できる。 学習方略(LS)： 第2実習室，顕微鏡-テレビシステム，301講堂，マルチメディアの併用 コアカリキュラム：D-4 国家試験出題基準：必-14-A-j,k, 総-(VI)-2	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月20日(水) 3時間 13:00～15:50	循環障害	<p>学習内容：循環障害の病因・病態と医学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心臓，血管の組織学的特徴について説明できる。</li> <li>・循環障害を列挙できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・循環障害の病理組織学的特徴を説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，顕微鏡 - テレビシステム，301講堂，マルチメディアの併用</p> <p>コアカリキュラム：D-4-3)</p> <p>国家試験出題基準：必-14-A-h, 総-(VI)-4</p>	同上
4月27日(水) 3時間 13:00～15:50	進行性病変	<p>学習内容：進行性病変としての組織・細胞の修復・再生に関する病因・病態と生物学的意義について習得する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肉芽組織や線維化の病理組織学的特徴について説明できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進行性病変の病理組織学的特徴について述べるができる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，顕微鏡 - テレビシステム，301講堂，マルチメディアの併用</p> <p>コアカリキュラム：D-4-1)- , D-4-2), F-2-4)-(1)</p> <p>国家試験出題基準：必-14-A-c,j,l, 総-(VI)-3</p>	同上
5月11日(水) 3時間 13:00～15:50	炎症	<p>学習内容：炎症の病因・病態と医学的意義について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・炎症性細胞の形態と機能の特徴について説明できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表的な炎症性疾患の病理組織学的特徴を解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，顕微鏡 - テレビシステム，301講堂，マルチメディアの併用</p> <p>コアカリキュラム：D-4-4)</p> <p>国家試験出題基準：必-14-A-d, 総-(VI)-5</p>	同上
5月18日(水) 3時間 13:00～15:50	歯・歯髄・歯周組織の退行性及び進行性病変と齲蝕	<p>学習内容：歯・歯髄・歯周組織の退行性及び進行性病変と齲蝕について，その病因・病態と医学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯・歯髄・歯周組織の正常構造について説明できる。</li> <li>・石灰化や硬組織形成機序について解説できる。</li> <li>・歯，歯髄，歯周組織の退行性及び進行性病変を列挙できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯，歯髄，歯周組織の退行性及び進行性病変に関する病理組織学的特徴を説明できる。</li> <li>・齲蝕の病理組織学的特徴について解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，顕微鏡 - テレビシステム，301講堂，マルチメディアの併用</p> <p>コアカリキュラム：F-3-2)</p> <p>国家試験出題基準：必-14-B, 総-(VI)-11-B</p>	同上
5月25日(水) 3時間 13:00～15:50	炎症	<p>学習内容：歯髄・歯周組織の炎症性疾患について，その病因・病態と医学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯・歯髄・歯周組織の正常構造について説明できる。</li> <li>・石灰化や硬組織形成機序について解説できる。</li> <li>・歯，歯髄，歯周組織の炎症性疾患を列挙できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯髄及び歯周組織の炎症に関する病理組織学的特徴を説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，顕微鏡 - テレビシステム，301講堂，マルチメディアの併用</p> <p>コアカリキュラム：D-4-4),F-3-2), F-2-4)-(3)</p> <p>国家試験出題基準：必-14-A-d,-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月1日(水) 3時間 13:00～15:50	炎症	<p>学習内容：口腔粘膜疾患の病因・病態と医学的意義について理解する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔粘膜組織の正常構造について説明できる。</li> <li>・口腔粘膜疾患を列挙できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表的な口腔粘膜疾患の病理組織学的特徴を解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，顕微鏡 - テレビシステム，301講堂，マルチメディアの併用</p> <p>コアカリキュラム：D-4-4,F-2-4)-(2)・(7)</p> <p>国家試験出題基準：必-14-A-d,-B-a,総-(VI)-5,6,-11-B</p>	同上
6月8日(水) 3時間 13:00～15:50	中間のまとめ	<p>学習内容：知識や診断能力の確認及び評価(実習中間試験)</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退行性病変，循環障害，進行性病変及び炎症を整理・体系化して説明できる。</li> </ul> <p>実施場所：第2実習室，301講堂</p>	同上
6月15日(水) 3時間 13:00～15:50	腫瘍	<p>学習内容：腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・細胞分裂の形態学的特徴について説明できる。</li> <li>・細胞の異型性について説明できる。</li> <li>・非歯原性腫瘍の分類について説明できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非歯原性腫瘍の病理組織学的特徴を解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，顕微鏡 - テレビシステム，301講堂，マルチメディアの併用</p> <p>コアカリキュラム：D-4-5,F-2-4)-(3)</p> <p>国家試験出題基準：必-14-A-g,-B-i 総-(VI)-7,-11-G</p>	同上
6月22日(水) 3時間 13:00～15:50	腫瘍	<p>学習内容：腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・細胞分裂の形態学的特徴について説明できる。</li> <li>・細胞の異型性について説明できる。</li> <li>・歯の発生と歯胚の組織学的特徴について説明できる。</li> <li>・歯原性腫瘍の分類について説明できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯原性腫瘍の病理組織学的特徴を解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，顕微鏡 - テレビシステム，301講堂，マルチメディアの併用</p> <p>コアカリキュラム：D-4-5,F-2-4)-(3)</p> <p>国家試験出題基準：必-14-A-g,-B-i 総-(VI)-7,-11G</p>	同上
6月29日(水) 3時間 13:00～15:50	腫瘍	<p>学習内容：腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・細胞分裂の形態学的特徴について説明できる。</li> <li>・細胞の異型性について説明できる。</li> <li>・唾液腺の正常構造について説明できる。</li> <li>・唾液腺腫瘍の分類について説明できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・唾液腺腫瘍の病理組織学的特徴を解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，顕微鏡 - テレビシステム，301講堂，マルチメディアの併用</p> <p>コアカリキュラム：D-4-5,F-2-4)-(5)</p> <p>国家試験出題基準：必-14-A-g,-B-i,k 総-(VI)-7,-11-G</p>	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月6日(水) 3時間 13:00～15:50	嚢胞	<p>学習内容：嚢胞の病因・病態と生物学的意義について理解する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上皮の組織学的特徴について説明できる。</li> <li>・嚢胞の分類について説明できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・嚢胞の病理組織学的特徴を解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，顕微鏡 - テレビシステム，301講堂，マルチメディアの併用</p> <p>コアカリキュラム：F-2-4)-(3)</p> <p>国家試験出題基準：必-14-B-h, 総-(VI)-11-F</p>	同上
7月13日(水) 3時間 13:00～15:50	先天異常・奇形	<p>学習内容：先天異常・奇形と症候群の成り立ち，分類及び病態について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・奇形の分類について述べることができる。</li> <li>・口腔・顎・顔面領域に症状を現す疾患を列挙できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先天異常・奇形と症候群の病態を解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，顕微鏡 - テレビシステム，301講堂，マルチメディアの併用</p> <p>コアカリキュラム：F-2-4)-(3)・(7)</p> <p>国家試験出題基準：必修14Ab, 総論(VI)1A</p>	同上
7月20日(水) 3時間 13:00～15:50	統括	<p>学習内容：知識や診断能力の確認及び評価(実習試験)</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種病変及び疾患の病理学的特徴について解説できる。</li> </ul> <p>実施場所：第2実習室，301講堂</p>	同上